2026年12月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月６日

上場会社名　　株式会社ベルパーク　　上場取引所　東
コード番号　　9441　　ＵＲＬ　https://www.bellpark.co.jp
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）西川　健土
問合せ先責任者　（役職名）取締役経営企画部長　（氏名）吉澤　正弥　　ＴＥＬ　03-3288-5211

配当支払開始予定日　　―
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2026年12月期第３四半期の連結業績（2026年１月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第３四半期	102,570	6.5	6,508	44.6	6,819	48.0	4,652	50.3
2025年12月期第３四半期	96,268	12.4	4,500	25.4	4,606	25.5	3,095	20.1

（注）包括利益 2026年12月期第３四半期 4,617百万円（52.8%）　2025年12月期第３四半期 3,021百万円（19.9%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第３四半期	380.07	―
2025年12月期第３四半期	183.67	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年12月期第３四半期	49,615	30,148	60.8	2,462.93
2025年12月期	43,597	26,950	61.8	2,201.73

（参考）自己資本　2026年12月期第３四半期　30,148百万円　2025年12月期　26,950百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	―	37.00	―	65.00	102.00
2026年12月期	―	51.00	―		
2026年12月期（予想）				93.00	144.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2026年12月期の連結業績予想（2026年１月１日～2026年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	130,000	0.5	6,600	12.2	6,900	14.7	4,650	12.6	379.88

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：無
②　①以外の会計方針の変更	：無
③　会計上の見積りの変更	：無
④　修正再表示	：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期３Ｑ	12,240,712株	2025年12月期	12,240,712株
②　期末自己株式数	2026年12月期３Ｑ	―株	2025年12月期	―株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2026年12月期３Ｑ	12,240,712株	2025年12月期３Ｑ	16,856,097株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）３ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算説明資料の入手方法）

決算説明資料につきましては、2026年11月６日(金)に当社ウェブサイトに掲載予定です。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当四半期連結累計期間の経営成績の概況 …… 2
（２）当四半期連結累計期間の財政状態の概況 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書 …… 5
四半期連結包括利益計算書 …… 6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 7
(継続企業の前提に関する注記) …… 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) …… 7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) …… 7
(セグメント情報等の注記) …… 7

１．経営成績等の概況

（１）当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や賃上げの継続を背景に、緩やかな回復基調で推移しました。一方で、米国の関税政策の影響や中東情勢の緊迫化等の地政学的リスク、為替相場の変動、エネルギー価格や物価の上昇などにより、消費者の節約志向が強まるなど、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループの主な事業領域である携帯電話等販売市場においては、端末値引き規制の強化等を背景とした端末価格の上昇により、買い替えサイクルの長期化が続いております。また、通信事業者各社では、金融・決済サービス等との連携を強化した料金プランの拡充が進むなど、お客様の選択肢は一層多様化しております。販売現場においては、お客様一人ひとりのニーズに応じた提案力やコンサルティング力の重要性が一層高まっております。

このような事業環境のもと、キャリアショップ事業では、ショッピングモール等でのイベント販売を継続的に実施するとともに、多様化する料金プランに対応し、金融・決済サービスと連携した分かりやすい料金プランの提案を強化しました。具体的には、通信費削減メリットを継続的に享受でき、解約率の低減にもつながる携帯端末（回線付）・光回線・クレジットカードのセット販売に注力しました。法人ソリューション事業では、事業拡大に向けた組織体制の強化に加え、キッティング業務代行等のサービス提供を推進しました。

これらの結果、SIM単体契約を中心に販売件数は前年同期を下回ったものの、６月以降の携帯電話端末等の仕入価格上昇に伴う販売単価の上昇や付帯商材の販売拡大により、売上高は前年同期を上回りました。加えて、定額サポートへの加入者数の増加により、ストック収益も堅調に推移いたしました。また、携帯電話端末等の仕入価格上昇局面において、月次総平均法による売上原価の算定上の影響により売上総利益単価が上昇したことなどから、売上総利益は前年同期を上回りました。一方で、人件費及び販売促進費の増加により、販売費及び一般管理費は増加いたしましたが、売上総利益の増加がこれを上回り、営業利益は前年同期を大幅に上回りました。

当第３四半期連結累計期間における業績は、売上高102,570百万円（前年同期比6.5％増）、営業利益6,508百万円（同44.6％増）、経常利益6,819百万円（同48.0％増）、親会社株主に帰属する四半期純利益4,652百万円（同50.3％増）となりました。

［ご参考：キャリアショップ数］

当社グループが運営するキャリアショップ数は、2026年９月末時点で315店舗となりました。

（2026年９月末時点）

	直営店	フランチャイズ	計
ソフトバンクショップ	233	54	287
ドコモショップ	9	－	9
auショップ	6	－	6
ワイモバイルショップ	11	2	13
合計	259	56	315

※2025年12月末時点に比べ、直営店は７店舗減少、フランチャイズは１店舗減少しております。
※2025年９月末時点に比べ、直営店は９店舗減少、フランチャイズは１店舗増加しております。

（２）当四半期連結累計期間の財政状態の概況

（資産の部）

当第３四半期連結会計期間末における総資産は、49,615百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,017百万円増加しました。これは主に、棚卸資産が624百万円減少した一方で、現金及び預金が4,097百万円、売掛金が2,468百万円増加したことによるものであります。

（負債の部）

当第３四半期連結会計期間末における負債は、19,466百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,820百万円増加しました。これは主に、買掛金が2,327百万円、賞与引当金が509百万円増加したことによるものであります。

（純資産の部）

当第３四半期連結会計期間末における純資産は、30,148百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,197百万円増加しました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益による利益剰余金の増加4,652百万円、前連結会計年度決算に係る期末配当及び当連結会計年度の中間配当の実施による利益剰余金の減少1,419百万円によるものであります。

また、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ1.0ポイント減少し、60.8％となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本資料に記載されている業績予想につきましては、本資料の公表時点では、2026年７月28日付「2026年12月期第２四半期（中間期）及び通期連結業績予想並びに期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」において公表いたしました連結業績予想から変更はございません。

なお、2026年12月期第４四半期連結会計期間につきましては、店舗におけるPCの入れ替えに伴う費用に加え、人的資本への投資及び販売促進活動の強化に伴う費用の増加を見込んでおります。これらの一時的な販売費及び一般管理費の増加により、営業利益以下の各段階利益は、第３四半期までの各四半期連結会計期間と比較して減少する見込みです。

今後、業績予想の修正が必要と判断した場合には、速やかに公表いたします。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,424,252	17,522,085
売掛金	12,966,336	15,435,226
棚卸資産	7,968,121	7,344,056
その他	588,775	779,874
流動資産合計	34,947,485	41,081,242
固定資産		
有形固定資産	1,600,488	1,589,338
無形固定資産		
のれん	12,242	1,661
その他	30,357	40,335
無形固定資産合計	42,599	41,997
投資その他の資産		
投資有価証券	3,970,219	3,823,124
敷金	2,019,360	1,972,074
その他	1,017,486	1,107,225
投資その他の資産合計	7,007,067	6,902,424
固定資産合計	8,650,155	8,533,760
資産合計	43,597,641	49,615,003
負債の部		
流動負債		
買掛金	10,816,170	13,143,307
未払法人税等	1,135,887	1,457,509
賞与引当金	450,899	960,589
返金負債	416,273	366,600
その他	3,082,450	2,818,250
流動負債合計	15,901,681	18,746,257
固定負債		
長期借入金	50,000	35,000
退職給付に係る負債	6,692	6,692
資産除去債務	622,546	613,066
その他	65,934	65,934
固定負債合計	745,173	720,693
負債合計	16,646,854	19,466,951
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,148,322	1,148,322
資本剰余金	1,602,729	1,602,729
利益剰余金	24,318,918	27,551,298
株主資本合計	27,069,970	30,302,351
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△119,183	△154,299
その他の包括利益累計額合計	△119,183	△154,299
純資産合計	26,950,786	30,148,051
負債純資産合計	43,597,641	49,615,003

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
売上高	96,268,036	102,570,610
売上原価	72,835,572	75,960,937
売上総利益	23,432,464	26,609,673
販売費及び一般管理費	18,932,433	20,101,001
営業利益	4,500,031	6,508,672
営業外収益		
受取利息	26,546	73,550
受取配当金	113,560	155,899
投資事業組合運用益	－	509
物品売却益	911	72,202
店舗出店等支援金収入	6,584	5,796
助成金収入	－	4,343
その他	9,638	8,329
営業外収益合計	157,240	320,629
営業外費用		
支払利息	238	163
支払手数料	42,002	－
賃貸費用	2,178	242
投資事業組合運用損	4,754	8,165
その他	1,139	1,009
営業外費用合計	50,313	9,580
経常利益	4,606,957	6,819,721
特別利益		
投資有価証券売却益	5,520	－
固定資産売却益	8,400	1,920
受取補償金	－	6,800
その他	－	1,563
特別利益合計	13,920	10,284
特別損失		
減損損失	29,982	9,600
店舗等撤退費用	3,266	3,881
その他	－	13
特別損失合計	33,248	13,496
税金等調整前四半期純利益	4,587,630	6,816,509
法人税、住民税及び事業税	1,677,446	2,229,958
法人税等調整額	△185,786	△65,752
法人税等合計	1,491,659	2,164,205
四半期純利益	3,095,970	4,652,303
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,095,970	4,652,303

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
四半期純利益	3,095,970	4,652,303
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△74,397	△35,115
その他の包括利益合計	△74,397	△35,115
四半期包括利益	3,021,572	4,617,188
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,021,572	4,617,188

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第３四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第３四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれん償却額は、次のとおりであります。

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
減価償却費	182,545千円	167,390千円
のれん償却額	15,029	10,580

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、情報通信機器販売サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。